

インフルエンザの 感染予防と療養のポイント

保健医療課医療予防係 0824-73-1155



11月25日に市内の中学校で「集団かぜ」が発生し、学年閉鎖になりました。集団かぜは、県内（広島市、呉市、福山市を除く）で今シーズン初めての発生となります。

次のポイントを実践し、感染を防ぎましょう。

予防のポイント



1 手洗いやうがいを日常的に行いましょう。

2 咳エチケットを習慣にしましょう。咳やくしゃみが出たらマスクを着け、使用後のマスクはそのままにせず、ゴミ箱に捨てる。

●マスクを着けていないときに、咳やくしゃみが出そうになった場合は、人から顔を背けてティッシュなどで口と鼻を押さえる。

●鼻水・痰などを含んだティッシュは、すぐにゴミ箱に捨てる。

症状がある場合には



急な発熱や咳などインフルエンザのような症状が出たら、早めにかかりつけの医師に相談しましょう。受診する時には、必ずマスクをしてください。

自宅療養のポイント



1 できるだけ家族とは別の部屋で、安静に過ごす。

2 こまめに水分をとり、十分な睡眠をとる。

3 医療機関へ行く時や家族と接する時は、マスクをする。

4 熱が下がっていてもインフルエンザの感染力は残っています。他の人に感染させないよう、医師の指示に従う。

Relief security days

安心・安全な 毎日のために

庄原警察署

0824-72-0110

安全・安心な社会を目指します

広島県は、「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動を提唱し、アクションプランを作成しています。

第3期（平成23年～平成27年）アクションプランは、「なくそう犯罪ひろしま新アクションプラン」犯罪の起こらない社会へです。

運動目標を「日本一安全・安心な広島県の実現」と掲げ、今後も、住民、関係団体、行政などと協働し、安全・安心な犯罪の起こらない社会を目指します。

目標達成のための取り組み

安全・安心なまちづくり

さまざまな媒体を活用した、タイムリーな犯罪情報などの発信・共有など

互いに支え合う地域づくり

子ども、女性の安全確保の推進など
安心して暮らせる地域づくり

犯罪の起こらない環境づくり

関係機関や団体などとの連携など
安全・安心をもたらす仕組みづくり

安全・安心をもたらす警察活動

①身近な犯罪抑止対策の推進
子どもや女性、高齢者の被害防止など

②少年総合対策の推進

積極的な街頭補導活動、犯罪防止教室などによる規範意識の醸成など

③悪質重要犯罪・組織犯罪対策の推進

県民に脅威を与える凶悪犯罪、侵入窃盗など重要窃盗犯の検挙など

積雪・凍結道路対策を

積雪や凍結の際、すべり止め（冬用タイヤ・タイヤチェーンなど）の措置をしないで運転すると、交通事故に直結します。

交通事故防止のため、早めにすべり止め対策を行ってください。

積雪・凍結道路ですべり止め措置をしなかった場合は、公安委員遵守事項違反となります。

■罰金 5万円以下

■違反点 なし

■反則金 大型・中型車7千円

普通車6千円

【終わりに】

ことしも1年、庄原市の安全・安心なまちづくりに向けて、一生懸命取り組みますので、よろしくお願います。